

予 算 要 求 資 料

令和2年度9月補正予算 支出科目 款：警察費 項：警察管理費 目：警察本部費

事業名 **新** WEB会議環境整備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 総務室 情報管理課 電話番号：058-271-2424 (内 2411)

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 22,435 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	22,435	0	0	0	0	0	0	0	22,435
決定額	17,788	0	0	0	0	0	0	0	17,788

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、対面での会議・打合せが困難な状況となったことから、他官庁や外部関係者とのWEB会議のニーズが急増している状況下で、県警察はWEB会議を行うための設備(PC、ライセンス等)が不十分であり、対応に窮する状況となっている。

上記に限らず、今後もWEB会議のニーズが高まると想定されることから、WEB会議に必要な環境を整備する。

(2) 事業内容

今後懸念される第二波、第三波の感染拡大に備えるとともに、アフターコロナ社会にも対応しうるよう、WEB会議が開催できる専用端末等を59セット分新規導入する。

(3) 県負担・補助率の考え方

新型コロナウイルス感染症拡大に備え、外部関係者等との会議に必要な環境を整備する事業であり、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

(単位：千円)

	金額	事業内容の詳細
需用費(消耗品費)	2,027	モバイルルータ、パソコン関連消耗品購入
役務費	1,168	モバイルルータ通信回線利用料
使用料	9,294	WEB会議システム等ライセンス使用料
備品購入費	9,946	WEB会議用パソコン購入
合計	22,435	

決定額の考え方

WEB会議システム等ライセンス使用料は、1年間分を計上します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

(2) 国・他県の状況

政府は感染症拡大防止対策として、各種団体や企業活動のデジタル・トランスフォーメーションの加速を進めている。

(3) 後年度の財政負担

(単位：千円)

	内容	R3	R4
役務費	モバイルルータ通信回線利用料	4,658	3,493

(4) 事業主体及びその妥当性

新型コロナウイルスが拡大する中においても必要な業務を円滑に行うための環境の整備をするための施策であり、県が主体となることは妥当である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/>	新規要求事業
<input type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

今後懸念されている第二波、第三波の新型コロナウイルス感染拡大に備え、コミュニケーションの円滑化のため、他官庁や外部関係者とのWEB会議が可能な環境を整備する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大に備えてWEB会議環境を整備するものであるため、目標設定をすることは困難である。

（前年度の取組）

・ 事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・ 前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、他官庁や外部関係者も含めコミュニケーションの円滑化に資するものであり、必要性が高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか W E B会議環境導入後の運用状況・効果検証を踏まえ、端末・回線の増設・見直し等の必要性を検討する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】